

令和 6年 2月「月報」

1 はじめに

年明け早々に能登半島地震が列島を襲い、石川県を中心に大きな被害が報じられています。本稿記述時、消防庁の記録（内閣府）によれば、重・軽傷を含む人的被害は石川県で1417人（うち、死亡が238人）、富山県、新潟県では重軽傷者がそれぞれ47人、49人に上っています。前記の3県を中心に、住家の全半壊、床上・床下浸水等の被害も合わせて2万6千棟を超えており、心が痛むところです。

自衛隊は、発災直後から自主派遣による災害派遣を開始。1月2日に、陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊を編成して人命救助活動等を実施しているのは1月「月報」でお知らせした通りです。

一方、この春には新たな「力」が、各地で入校、入隊を予定しています。

是非、現今の厳しい環境下で、清新な気持ちで自衛隊に入る予定者の決意を称揚し、激励して下さるようお願いします。この際、1月に各地方協力本部長等に宛てて家族会の会員拡大にかかわるお願いの文書を差し上げておりますので、各県におかれましては、良く調整の上、会員拡大に向けた働きかけもお願いいたします。

2 防衛省・自衛隊の活動（統幕 HP より）

全般	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和6年1月1日（月）1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7（M7.6、深さ約16km）の地震が発生。 ○ 同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 2日（火）1040、陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊（JTF）を編成。 ○ 4日（木）0900、富山県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 9日（火）、陸自第10師団長が富山県知事から災害派遣撤収要請を受け、富山県における活動を終了。 ○ 19日（金）、在日米軍の航空機（UH-60）が被災者支援物資を能登空港まで輸送。 ○ 2月1日（木）、自衛隊は、引き続き生活支援活動等を実施中。 																								
31日までの活動実績（延べ）	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>人命救助：救助</td> <td>約1040名</td> </tr> <tr> <td>衛生支援：診療</td> <td>約660名</td> </tr> <tr> <td>患者輸送</td> <td>約720名</td> </tr> <tr> <td>輸送支援：糧食</td> <td>約2,938,000食</td> </tr> <tr> <td>飲料水</td> <td>約1,633,000本</td> </tr> <tr> <td>毛布</td> <td>約17,300枚</td> </tr> <tr> <td>燃料</td> <td>約120,300L 等</td> </tr> <tr> <td>給食支援</td> <td>約91,500食</td> </tr> <tr> <td>給水支援</td> <td>約3,600t</td> </tr> <tr> <td>入浴支援</td> <td>約120,700名</td> </tr> <tr> <td>「はくおう」利用者</td> <td>約1040名</td> </tr> <tr> <td>道路啓開</td> <td>県道1号、6号、52号、57号、266号、285号及び国道249号 等の一部区間</td> </tr> </table> 	人命救助：救助	約1040名	衛生支援：診療	約660名	患者輸送	約720名	輸送支援：糧食	約2,938,000食	飲料水	約1,633,000本	毛布	約17,300枚	燃料	約120,300L 等	給食支援	約91,500食	給水支援	約3,600t	入浴支援	約120,700名	「はくおう」利用者	約1040名	道路啓開	県道1号、6号、52号、57号、266号、285号及び国道249号 等の一部区間
人命救助：救助	約1040名																								
衛生支援：診療	約660名																								
患者輸送	約720名																								
輸送支援：糧食	約2,938,000食																								
飲料水	約1,633,000本																								
毛布	約17,300枚																								
燃料	約120,300L 等																								
給食支援	約91,500食																								
給水支援	約3,600t																								
入浴支援	約120,700名																								
「はくおう」利用者	約1040名																								
道路啓開	県道1号、6号、52号、57号、266号、285号及び国道249号 等の一部区間																								



空自輪島基地へ避難住民受け入れ



陸自八尾駐屯地からUH-1離陸



372 施設中隊（鯖江）出発



第1ヘリ団（人命救助）東北方面航空隊（映像伝送）東部方面システム通信群 豊川駐屯地緊急登庁支援



小松救難隊 緊急患者輸送



人命救助14 普連



LCACによる陸自機材揚陸



孤立住民避難支援 35 普連



人員捜索犬を活用



「おおすみ」への支援物資搭載



国道6号啓開 第4施設団



NTT ドコモ通信機材揚陸



13 後方支援連隊 舞鶴地方隊 入浴支援



物資輸送

掃海艇「あいしま」処分隊



物資輸送



活躍する即応予備自衛官



患者輸送



「おおすみか」ら飛び立つ医療チーム



巡回診療



巡回診療



巡回診療



「はくおう」入港



米軍と共同した物資輸送



二次避難支援中部方面航空隊



「はくおう」への受け入れ支援



ドローンによる物資輸送



第3音楽隊



舞鶴音楽隊



中部航空音楽隊

慰問演奏

航空開発実験集団



↑ 第1後方支援連隊

← 北部方面後方支援隊

隊員の皆様

有難うございます！！

3 家族会の活動

(1) 災害派遣部隊を激励

石川県家族会 中 会長は、1月9日、能登半島地震災害派遣で活動中の統合任務部隊の一つである第14普通科連隊が駐屯する金沢駐屯地（司令：田村1陸佐）を、1月12日に空自小松基地（司令：村上空将補）を激励訪問しました。陸自金沢駐屯地正門には「自衛隊がんばれ」の横断幕を掲げていただきました。



鳥取県家族会前田会長は陸自米子駐屯地（連隊長阿部 1 陸佐）、陸自美保分屯地（司令：須甲 2 陸佐）、空自美保基地（司令：落水田 1 空佐）を訪問し、激励しました。



前田会長、田中事務局長と連隊長、各司令

(2) 新二十歳隊員を激励

1月12日、伊丹自衛隊家族会、宝塚自衛隊家族会、自衛隊川西・猪名川家族会が伊丹駐屯地で開催された「二十歳のつどい」に出席し、隊員を激励しました。

式典は中部方面総監部幕僚長兼ねて伊丹駐屯地司令今村陸将補のはなむけの言葉に始まり、30代、40代、50代それぞれの先輩自衛官からの激励と進み、新二十歳隊員代表の12名がしっかりした決意表明を発表し、能登半島地震にみまわれた衝撃的な年の「自衛官として任務遂行意識が確固たるものとなる」、例年以上の厳粛な雰囲気の記事となりました。



※伊丹駐屯地で二十歳を迎える隊員62名の隊員の中には、当日能登半島地震災害派遣のために出動していた隊員もおられたとのこと。

(3) 第21次派遣海賊対処行動支援隊を激励

1月14日、斎須 埼玉県家族会会長は大宮駐屯地で開催された壮行会に際し、派遣隊員を激励しました。

今回派遣されるのは、第1師団第32普通科連隊基幹の80名で、1月23日に成田空港から出国しました。

派遣期間は半年。ご健康でご活躍されますように！



(4) UNMISS 司令部要員を激励

1月17日、UNMISS 司令部要員として南スーダンに派遣される、兵站幕僚の吉森雅哉3等陸佐（写真右から2人目）と航空運用幕僚の鈴木若菜1等陸尉（写真最右）に対し、「自衛隊の活動支援基金」による激励品(目録)を贈呈し、現地での活躍をお祈りしました。



4 事務局からの連絡・お願い

(1) 北方領土返還要求運動全国大会の開催について

令和6年北方領土返還要求運動全国大会は、2月7日（火）11:30～12:50

の間、国立オリンピック記念青少年総合センター（渋谷区）カルチャー棟ホールにて開催されます。今年も全国大会の様子が映像配信されます。

当日は、増田会長、各運営委員が出席、首都圏（東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城）の各家族会の皆様へ出席をお願いしております。また、岸田総理大臣、上川外務大臣の挨拶後、「署名活動の現場から」で本会の手塚運営委員が演壇より発言する予定となっております。（手塚委員の発言は12:28の予定ですが、若干前後します。）

以下のURL及び2次元バーコードでご覧いただけますので、是非ご覧ください。

URL：https://www.youtube.com/watch?v=GJAT4_EH9Io



※ 「北方領土返還要求署名用紙」は3月中に希望配布先にお届けできるように手配しております。
宜しく申し上げます。

(2) 令和6年度「収支予算書」について

令和6年度収支予算書の報告期限は、2月22日（木）です。

事務局で取りまとめ、3月の理事会での審議、内閣府へ提出する資料の原資料ですので、期限厳守でお願いします。

(3) 2024 パリオリンピック／パラリンピック出場隊員等支援募金のお願い

令和5年度自衛達家族会事業計画の「(公2) 隊員等に対する慰問・激励」に基づき、パリオリンピック・パラリンピックに出場する隊員等を支援・激励いたします。

つきましては、別添により募金を宜しくお願い致します。

すでにお納めいただいた各県家族会には、お知らせの重複ご容赦ください。

- ① 募金額の基準：2万円/県家族会
- ② 募金期間：令和6年2月末を目標
- ③ パリオリンピック／パラリンピック出場隊員等支援金の振込要領

*口座名：公益社団法人 自衛隊家族会

*口座記号番号：00140-9-6014

通信欄に必ず「オリンピック募金」とお書きください。